



## 春の融雪水を有効活用し、水力発電量を増やす取組を試行中

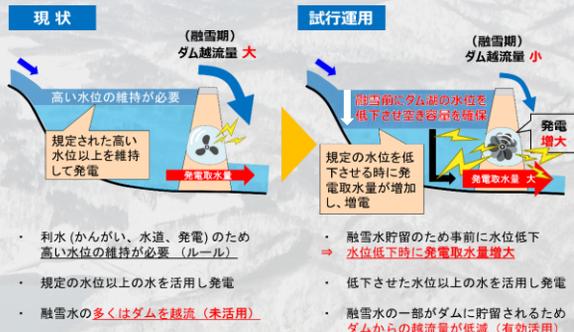
～利水者との連携により実現(4年目)～

実施期間:令和7年2月1日～令和7年4月20日

### 融雪水有効活用の取組

胆沢ダム上流域は豪雪地帯であり、雪解けによって大量の融雪水がダム湖へ流入しますが、通常はかんがい用水等への補給に利用する水を確保するため水位を高く維持することから、一部が未活用のまま下流へ放流(自然越流)されています。これを有効活用するため利水者との連携により、雪解け前にダム湖水位を下げる特別な運用をとり、低下時の放流水で水力発電量を増やし、融雪水をダム湖へ貯留することによって、未活用水を減らす取組を今年も試行します。

### イメージ



### クリーンなエネルギーとCO2排出削減に!

#### 【試行による効果】

- 令和4年(1m低下) 約696MWhの増電効果(一般家庭約2,680世帯の1ヶ月分の消費電力相当)
- 令和5年(2m低下) 約937MWhの増電効果(一般家庭約3,600世帯の1ヶ月分の消費電力相当)
- 令和6年(4m低下) 約1,930MWhの増電効果(一般家庭約7,420世帯の1ヶ月分の消費電力相当)

今回の試行(5m低下)によって、約2,500MWh(一般家庭約9,600世帯の1ヶ月分の消費電力量に相当)の増電が見込まれ、CO2排出削減にも寄与します。



【初雪観測】 R6年11月18日 【積雪状況】 R7年2月26日現在 横岳: 461cm 胆沢ダム: 80cm

※昨年度 【初雪観測】 R5年11月13日 【積雪状況】 R6年2月26日現在 横岳: 155cm 胆沢ダム: 05cm

## 胆沢ダム周辺の冬

### 天端(ダムの上)

除雪を行っていますが、強い風が吹くとホワイトアウト状態になることもあります。



### 尿前渓谷橋付近

胆沢ダム管理支所から1km上流。車高を超える積雪があります。



### 奥州湖

令和7年2月14日撮影



↑(今年の様子) ↑ 全面結氷は確認できません。何度か一部結氷を繰り返しますが、あっという間に溶けてしまいます。



### 洪水吐き

洪水吐きにも積雪があり、下流から見ると、越流(白雪の滝)しているように見えます。



### 石淵トンネル

冬期閉鎖している尿前ゲートの先にある石淵トンネル。トンネルの半分以上まで積雪があります。

前編

# 石淵ダム写真展 開催のお知らせ 令和7年3月1日(土)から 石淵堰堤史料室前に展示

胆沢ダムができるまで活躍し、現在はダム湖（奥州湖）に沈んでいる石淵ダム。当初は、重量式コンクリートダムとして計画されていた石淵ダムですが、戦後におけるセメント確保の困難性と、近くから（上流部にある猿岩）良質の石材が採取可能なことから、表面遮水壁型ロックフィルダムに変更されました。戦後の資機材不足や食料欠乏等の悪条件を克服しながら工事が進められました。今回は石淵ダム建設時の貴重な写真を展示します。



石淵堰堤史料室（胆沢ダム展示室内）

石淵堰堤史料室には、石淵ダムの歴史をビデオや年表などで知ることができ、建設当時の図面や文献など貴重な史料を展示しています。



猿岩（原石山）発破の瞬間



測量の様子



機関車から石を投下

## 第36回 全日本 農はだてのつどい

2月8日（土）、米どころ胆沢を象徴する冬の祭典「第36回全日本農はだてのつどい」（いさわのまつり実行委員会主催）が胆沢球場北側駐車場特設会場で開催されました。平成2年から開催されてきた祭りですが、祭りの象徴である大福俵制作の後継者不足や担い手の高齢化などで今回が最後の開催となりました。

豊作を祈念し昔から継承されてきた「庭田植行事」等が行われ、会場は最後の祭りを見届けようとたくさんの来場者で賑わいました。祭りの最後には冬空に花火が打ちあがり36年続いた祭りに幕を閉じました。

胆沢ダムではこれからも、安定したかんがい用水の補給に努めてまいります。



## 奥州市まるごと観光マップ

奥州市が作成した「奥州市まるごと観光マップ」の活用が始まりました。アプリのインストールは不要でチラシのQRコードを読み込むか、奥州市HPからマップの活用が可能です。胆沢ダムやダム周辺の情報も載っています。みなさん遊びに来てください。

展示室にチラシあります



## 胆沢ダム10周年記念カード

【第2弾】配布中



※カードは「ホログラム加工」処理

配布は 3/31まで

胆沢ダム10周年記念カード【第2弾】の配布が令和7年3月31日(月)で終了します。ご希望の方は期間内にお越しください。



※胆沢ダム周辺マップ（奥州市まるごと観光マップから引用）

## 今月の一枚 「白銀のトンネル」

編集後記

3月が近づいてきましたが、胆沢ダム周辺には多くの雪が残っています。胆沢ダム管理支所では1mを超える積雪を観測した日もありました。積雪は徐々に減っていますが、胆沢ダムの春はもう少し先のようです。（流）



胆沢ダムへと続く国道397号 木々に雪が降り積もり白銀の世界が広がっています

発行：北上川ダム統管理事務所 胆沢ダム管理支所

〒023-0403 岩手県奥州市胆沢若柳字横岳前山6  
TEL 0197-49-2981 / FAX 0197-49-2988

ホームページ ▶ <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>  
公式Xページ ▶ @mlit\_kitakato

